

こころの健康アンケート調査結果 から見えた自殺対策の視点

～ 宮崎県内就労者調査及び西諸県地域調査から～

坂本三智代 奥泰裕 高妻真子 杉本隆史
(宮崎県精神保健福祉センター)

宮崎県内就労者調査の目的

働き盛りの中高年の自殺が大きな社会問題

県内就労者の「こころの健康」の傾向を把握

平成17年度の西諸県地域調査(基礎調査)を踏まえて、ほぼ同じ内容で実施

基礎調査との比較及び、就労者調査の特徴的な点について分析

方法

調査方法

宮崎県精神保健福祉センターホームページ上で、インターネットによるアンケート調査
(パソコンや携帯電話からのアクセスによりデータを収集)

調査対象

宮崎県内で就労している男女

調査期間

2006年12月26日 ~ 2007年1月31日

方法

質問項目 (全22項目)

- ・回答者の属性(性、年齢、職種等) 9項目
- ・基礎調査の質問項目(ソーシャルサポート、家族内ストレス、経済満足度、主観的精神健康度、受診行動、最近の希死念慮、自殺に対する許容度、相談することの恥ずかしさ、仕事のストレス) 11項目
- ・基礎調査の質問項目以外に新たに加えた項目(相談相手、ストレス要因) 2項目

調査結果

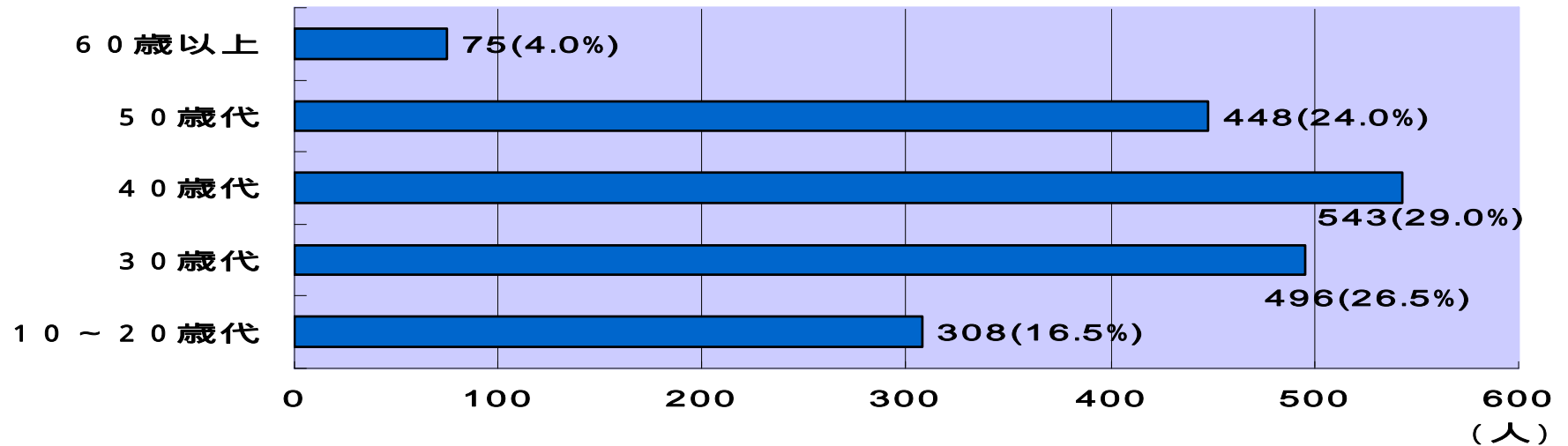
1 全県調査参加者の概要

2 全県調査と基礎調査(就業者)との比較検討

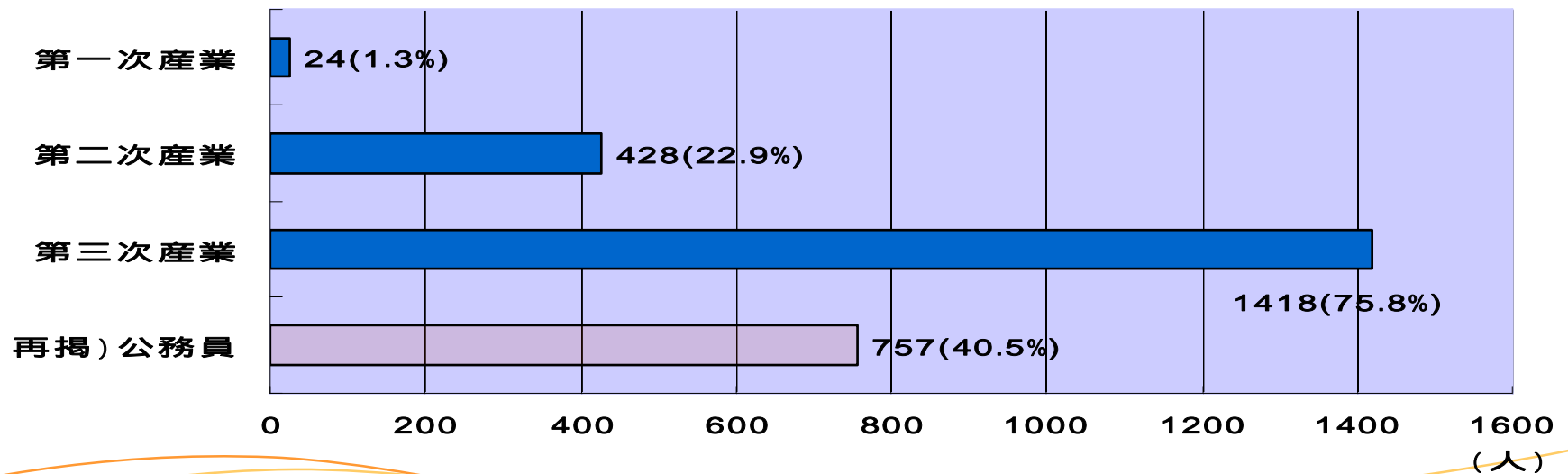
3 全県調査結果の特徴

1 全県調査参加者の概要

年齢別

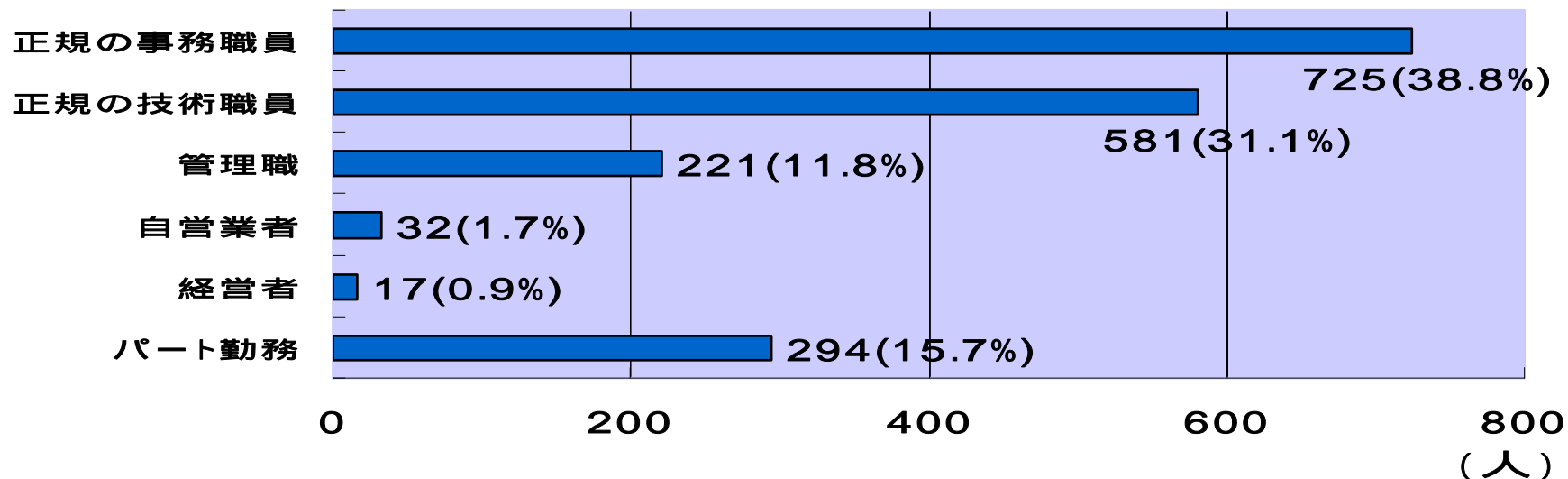


職業別

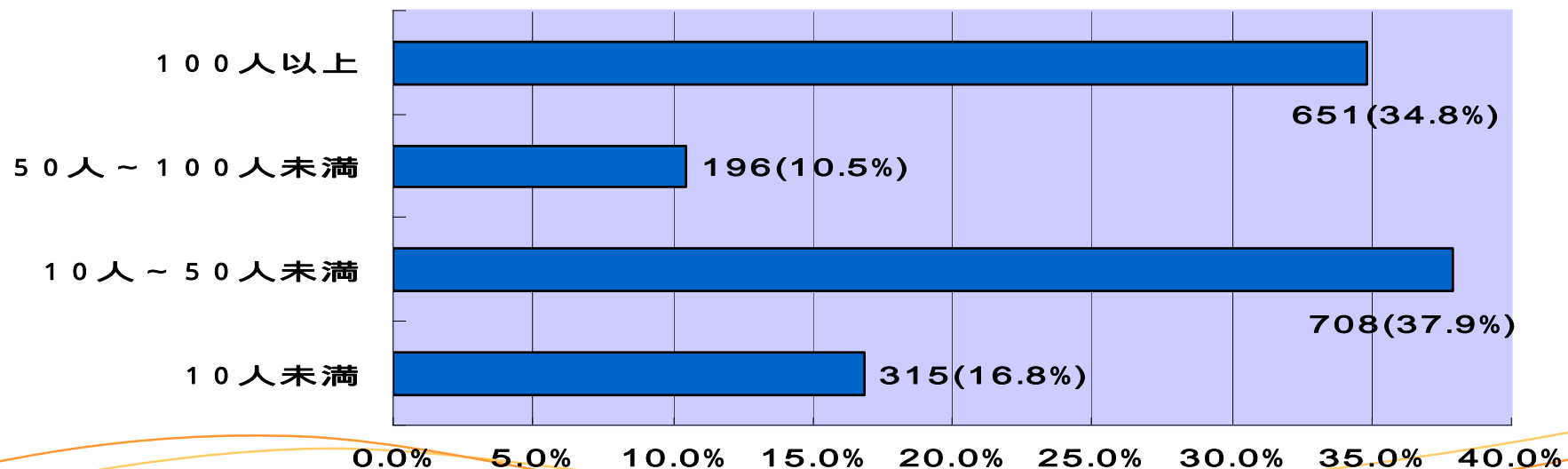


1 全県調査参加者の概要

職場での立場



所属する事業所の人数



2 全県調査と基礎調査(就業者)との比較検討

(2) 自殺と関連する要因の分析

関連性の検定 (カイ二乗検定) : p < 0.001 : p < 0.01			最近の自殺願望との関連性				
			家庭内ストレス	経済的不安度	自殺の許容度	相談の恥ずかしさ	仕事のストレス
居住地	県西南部	男性					
		女性					
	県中部	男性					
		女性					
	県北部	男性					
		女性					
年齢	20歳(10歳代含む)	男性					
		女性					
	30歳代	男性					
		女性					
	40歳代	男性					
		女性					
	50歳代	男性					
		女性					
	60歳以上	男性					
		女性					

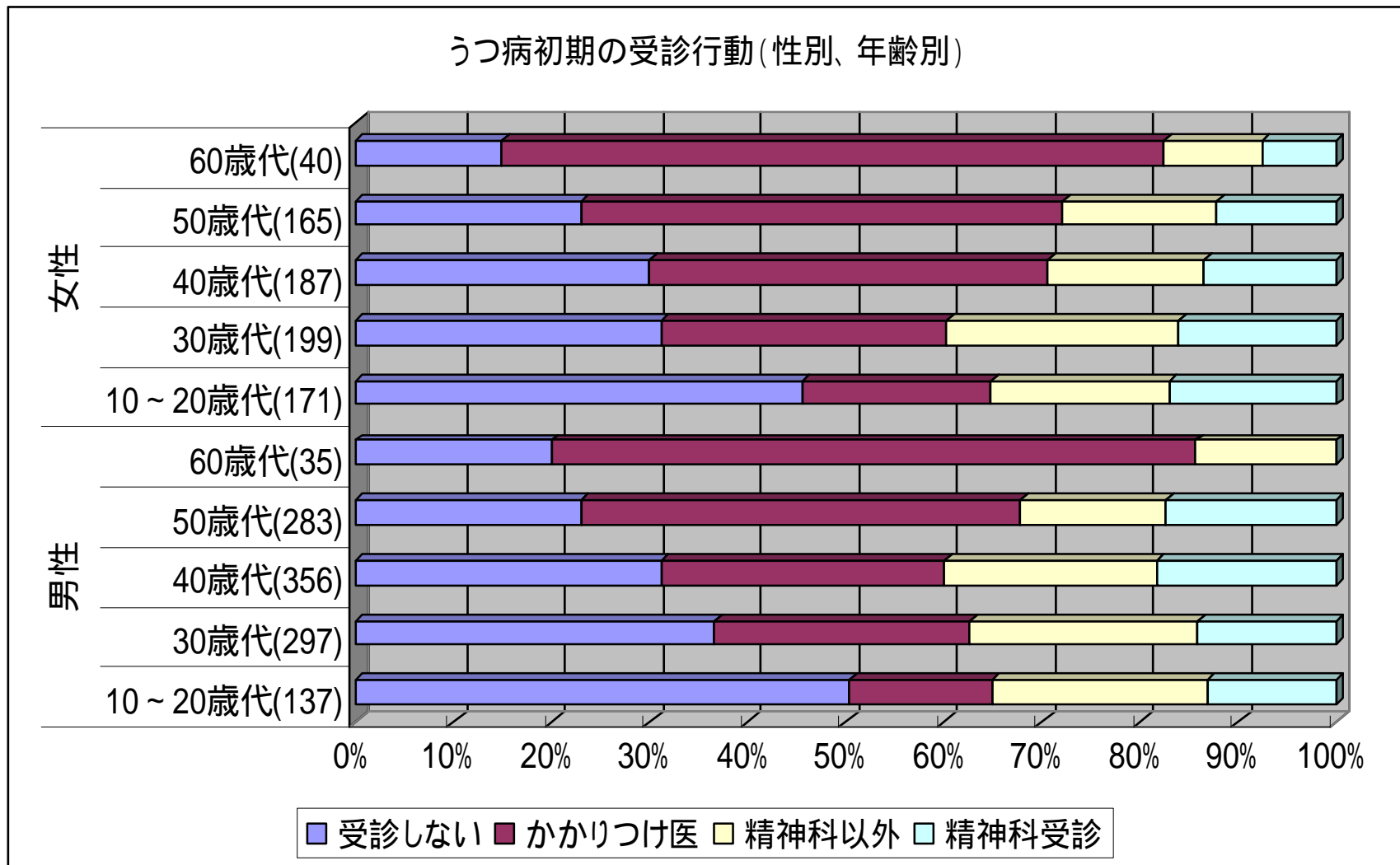
2 全県調査と基礎調査(就業者)との比較検討

(2) 自殺と関連する要因の分析

関連性の検定 (カイ二乗検定) : p < 0.001 : p < 0.01			最近の自殺願望との関連性				
			家庭内ストレス	経済的不安度	自殺の許容度	相談の恥ずかしさ	仕事のストレス
職業	第二次産業	男性					
		女性					
	第三次産業	男性					
		女性					
職場の立場	正規の事務職員	男性					
		女性					
	正規の技術職員	男性					
		女性					
事業所規模	50人以上の事業所	男性					
		女性					
	50人未満の事業所	男性					
		女性					

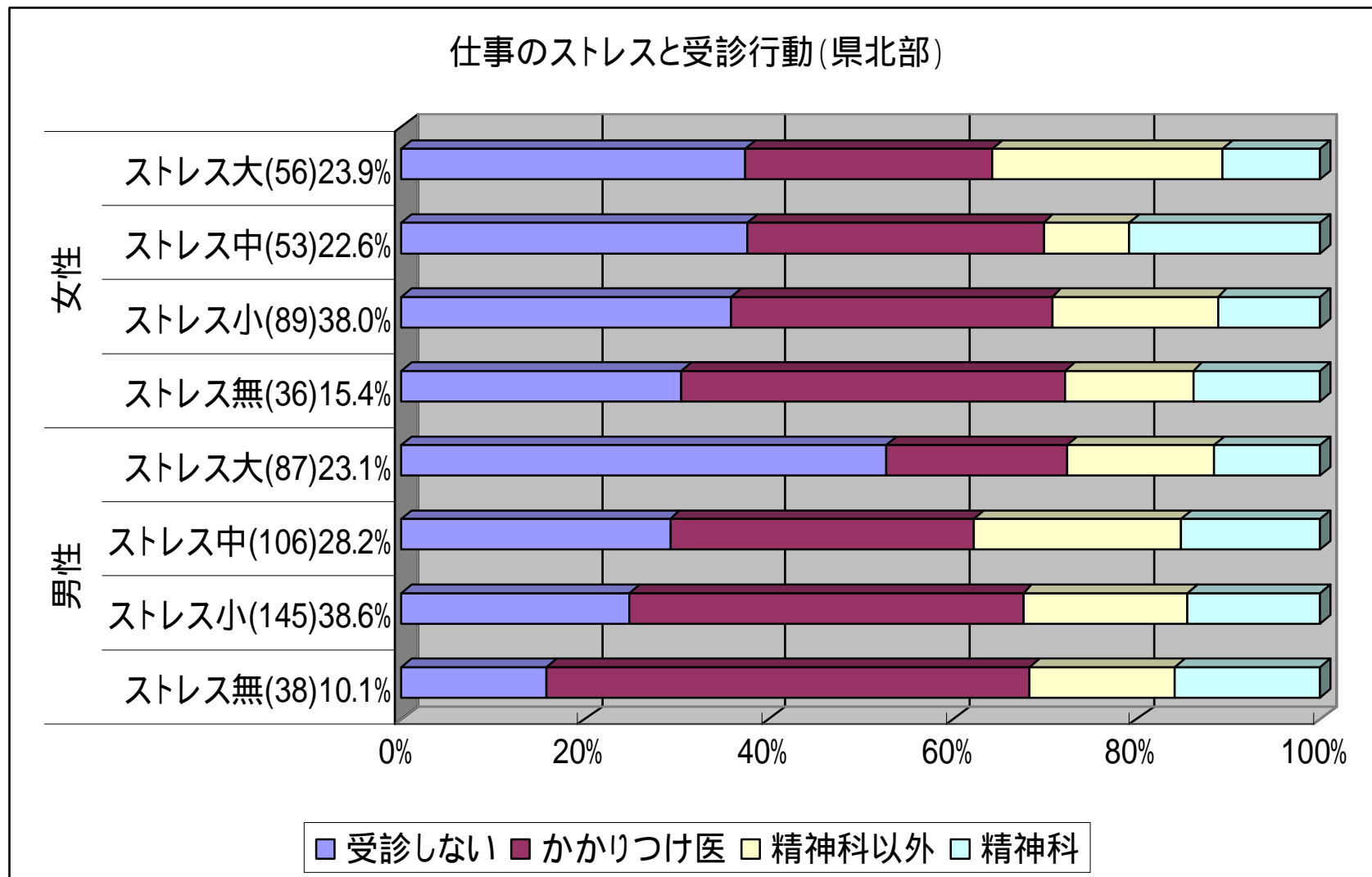
2 全県調査と基礎調査(就業者)との比較検討

(3)うつ病初期の受診行動



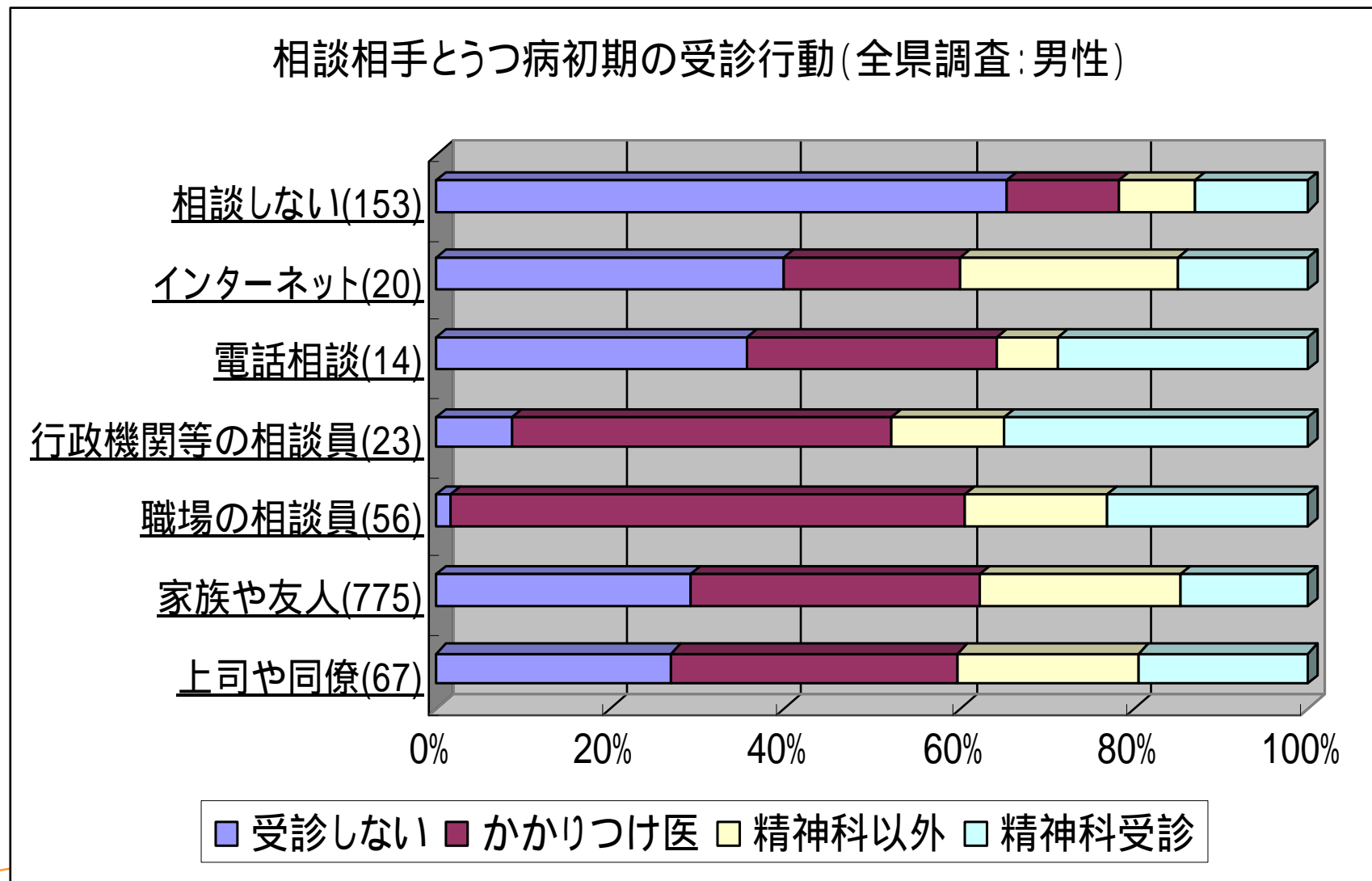
3 全県調査結果の特徴

(1) 仕事のストレスと関連する要因の分析



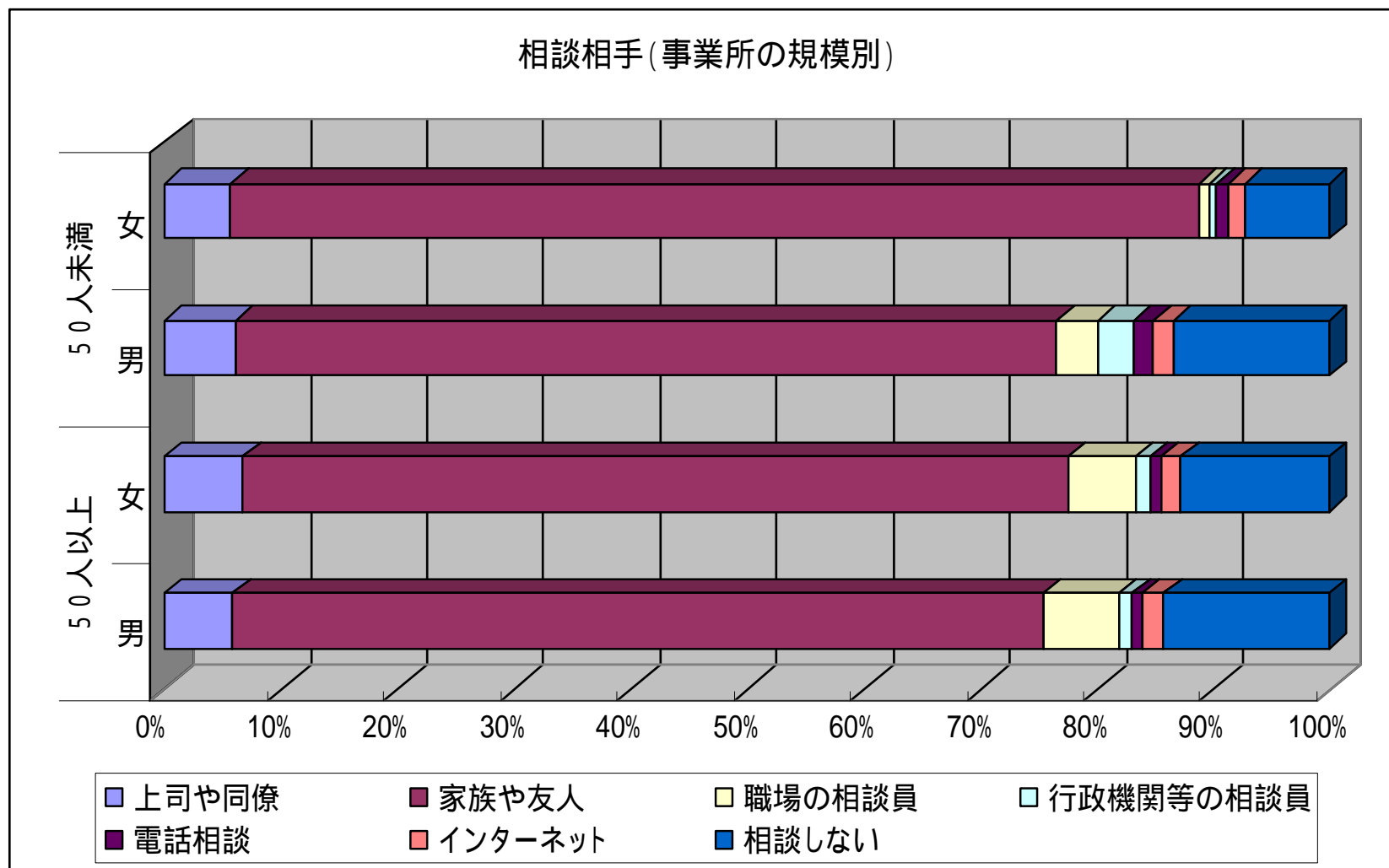
3 全県調査結果の特徴

(2) 受診行動と関連する要因の分析



3 全県調査結果の特徴

(3) 相談相手の分析



自殺対策の課題検討

- 1 職場におけるストレスコントロール
- 2 相談窓口の明確化
- 3 相談・医療体制への期待
- 4 地域づくりを見据えた取組

1 職場におけるストレスコントロール

メンタルヘルス指針による4つのケア

セルフケア

(本人がストレスに気づく、ストレスに対処する、自発的な相談ができる。)

ラインケア

事業場内産業保健スタッフ等によるケア

事業場外資源によるケア

2 相談窓口の明確化

悩みをもつ人が相談しやすい環境の整備

就労男性の傾向
相談したがない・できない・つながらない

- ・ニーズに応じた相談窓口の情報提供
- ・相談窓口の周知
- ・相談しやすい環境づくり … etc

さまざまな相談窓口情報の「見える化」

こころ安心・相談ネット
(相談窓口情報サイト)



3 相談・医療体制への期待

一般医、産業医のうつ病初期症状への対応

研修体制整備

専門医(精神科医)との連携強化

「職場の相談員」「行政機関等の相談員」

相談員の人材育成

相談機関相互の連携

「家族や友人」は有力な支援者
正しい知識の普及啓発が不可欠

4 地域づくりを見据えた自殺対策の取組

自殺願望と関連する要因
自殺を容認する固定化した価値観

先駆的取り組み

「こころの健康の輪づくり」を通じた新しい生き方から
『こころの壁(バリア)』を取り除く

地域づくり